

【別紙様式】

平成28年度 津山市立（ 広野 ）小学校

改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（年度末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	算数A B・・・モデル文を基にするなどして論理的に説明する力に課題が見られる。 国語A B・・・問題を読む速さや読みこなす力に課題が見られる。	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
市全 体の 取組	問題データベースを全学年で活用し、学習内容の定着を図る。	A	朝学習や家庭学習等において、既習内容の復習や定着に向けて、全学年で活用する。全学年において、問題データベースを使った春休みの課題集を作成して取り組んだ。
①	ペア学習やグループ学習を取り入れた授業づくりに取り組み、自分の考えを書いてまとめたり説明したりする活動の充実を図る。	B	学年の状況に合わせて、ペア学習やグループ学習を取り入れた授業づくりに取り組み、説明する力が向上してきている。次年度は書く力の向上を図る。
②	ノーメディア週間と生活点検週間の取り組みを実施し、3年生以上で自主学習への取り組みの推進を図る。	A	中学校定期考査期間に合わせた減メディア週間、学期はじめの生活点検週間の実施による学習習慣・生活習慣の向上と自学ノートの掲示等による自主学習の充実を図りつつある。来年度も継続したい。
③	児童アンケートの「あいさつ」「きまり」「そうじ」の取り組みに肯定的な解答をする児童の割合80%以上を目指す。	A	年間3回のアンケートにおいて、取り組みへの肯定群がすべて80%を上回った。落ち着いた学校生活が送れるように、来年度もさらなる向上を目指す。

※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
 「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」